

2. 指標設定

成果指標	指標名	市道の維持管理		目標年度	指標の設定理由			
	数値	—			市道の維持管理に必要なため			
活動指標	指標	a	要望箇所のとりまとめ	b	事業実施	c		d
	数値	目標	—	目標	—	目標		目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H22	H23	H24
市道の維持管理		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H22	H23	H24
a 要望箇所のとりまとめ	件	291 件	237 件	355 件
		—	—	—
b 事業実施	件	203 件	202 件	256 件
		—	—	—
c		—	—	—
		—	—	—
d		—	—	—
		—	—	—

4. 課題と対応

課題
多様化する地元要望にいかに対処するか
対応（改善点等）
実施事業のふるい分け、優先度を定め実施する

5. 事業費・・・H22～H24（決算額）、H25（予算現額）

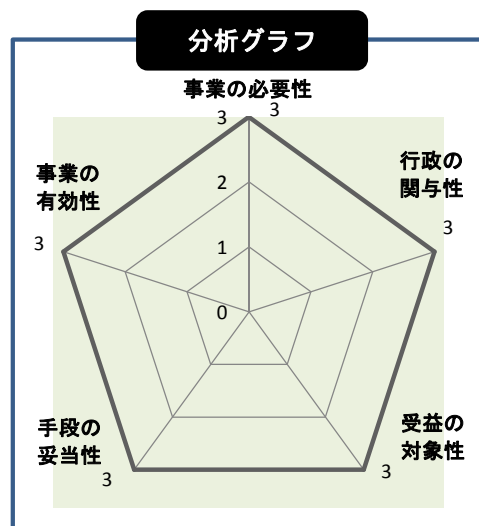
決算額（千円）		H22	H23	H24	H25
		363,995	340,797	312,640	110,259
うち経常経費		34,955	186,180	35,081	13,500
財源内訳	国費	200,700	93,250	5,850	18,200
	県費	1,963	829		
	市債				
	その他				
	一般財源	161,332	246,718	306,790	14,709
	うち経常	34,955	186,180	35,081	13,500
事業費に係る人件費		18,347	12,728	13,139	13,992
事業費に係る人役		4.19	2.96	3.06	3.21

6. H26年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
継続的に維持する必要がある

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 必要な市道維持である
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 市道維持は市の責任である
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 地元要望に対処している
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 適正に維持を行っている
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 適正に維持を行っている



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	早期事業進捗を図ること。